



有限会社 茅ヶ崎方式英語会 102-0073 東京都千代田区九段北1-6-6 カサイビル I  
Tel/Fax 03-3288-2770 <http://www.chigasakieigo.com/> e-mail: [info@chigasakieigo.com](mailto:info@chigasakieigo.com)

はじめに

茅ヶ崎方式唯一の海外協力校、サンディエゴ校から最近のアメリカ事情についてお便りが届きました。また茅ヶ崎方式の新しい試み“茅ヶ崎方式IP”をご紹介します。

## サンディエゴだより その4

カリフォルニア州 サンディエゴ校代表 三浦邦昭

茅ヶ崎方式サンディエゴ校を始めて3年目に入りました。当初クラス1から始めたメンバーのほとんどは日本に戻りましたが、一人だけはまだ健在で昨年10月よりクラス3を開始しました。上級2のBook 4から入ったためかなりの手応えがありましたが、今ではかなり余裕が出てきました。クラス3レベルの単語、表現がマスター出来れば、相当高度な英語力が身に付くと思います。まさに茅ヶ崎方式英語学習の真髄と言っても良いでしょう。

さて今の米国は好景気の頂点にあるように感じます。株価も連日高値を更新し、Private Equity Firm が Public Company を次々と買収しており、最近ではクライスラー社の買収が大きな話題となりました。特にサンディエゴは、戦争特需として豊富な軍事資金がなだれ込んできており、ガソリン価格の高騰にも拘わらず、企業活動、個人消費とも盛況を呈しています。このようなめざましい発展の陰で、大きな問題も生じつつあります。それは政府も個人も多額の負債を蓄積しつつあるということです。

今回は特に、住宅に関して如何に異常な事態が起きているかについてお話しします。Sub-prime loan という言葉をお聞きになったことがあると思いますが、本来、家を買うだけの資金力がない人へのローンです。うたい文句は、No-money-down, adjustable-rate, negative-amortization, pick-your-payment Mortgages というもので、要するに頭金なし、毎月の支払いは払えるだけでOk という信じがたい内容です。このため毎月未払いの利子分だけ元金が増えて行くことになり、家の価値が永遠に上がり続けるのを前提としています。Home Equity Loan も非常に盛んで、家の値上がり分に相当するお金を借りて、Credit Card の借金を返却することも頻繁に行われており、これが大量消費を支えています。

米国政府はイラク戦費を賄うために大量の国債を発行しており、中国、日本などがこれを購入して米国を支えています。今の米国の繁栄は、まさに国家と個人の膨大な借金の上に成り立っており、最終的にはこのつけは将来世代が支払うことになるのだと思います。このような危機感、米国の中でも次第に定着してきています。この動きが一時も早く大きな流れになり、真の繁栄の時が来ることを祈る毎日です。

2007年5月24日

## 茅ヶ崎方式 IP

～企業法人向けの新しい英語研修～

(有) 茅ヶ崎方式英語会 役員 大美賀廣芳

「これからのビジネス・ターゲットは中国だと考え、数年前から中国語を勉強してきました。しかし、実際に中国とのビジネスを始めると、私の中国語では役に立たないことがわかりました。私の中国語が稚拙だからかもしれませんが、とにかく、相手方が英語で話したがるのです。」とはあるビジネスパーソンの茅ヶ崎方式英語学習会への入会動機でした。

「茅ヶ崎方式で学ぶ重要語句はそのまま TOEIC に生きてくるし、仕事でも役に立つと思います。」と外資系 IT 会社で働く技術者の感想です。

私たちも、グローバル化するビジネス世界で英語が益々重要になっていることは承知しており、現在そして将来グローバルに活躍するであろうより多くの企業人に茅ヶ崎方式で学習して欲しいと願うところですが、協力校になる企業はほとんどなく、既存の協力校で学習する企業人もそれほど多くないのが実情です。現在の協力校制度は企業として採用しづらいことが理由の一つと考えられますが、何よりも、茅ヶ崎方式の認知度が低いことが原因と思われる。

そこで、企業（団体）に茅ヶ崎方式を紹介すべく、茅ヶ崎方式 IP(Institutional Program)を開発しました。協力校で使用している学習会教材を企業英語研修の形にして企業に提案・宣伝するものです。協力校へ新たな学習者を誘導するきっかけにもなるかと考えております。

茅ヶ崎方式 IP には、以下のような特徴があります。

- 1) 茅ヶ崎方式英語学習システムを企業や学校向けにアレンジして提供致します。
- 2) コースは3コース (C-1, C-2, C-3) です。
- 3) 英語教本の Listening 自律学習に重点を置き、そのための mp3 教材や cloze test を追加準備します。
- 4) 協力校と同じ学習会教材を職場の仲間と学習します。
- 5) 学習者自らが講師になって運営するグループ学習です。グループ学習運営のノウハウを提供します。

詳しくは茅ヶ崎方式のホームページをご覧くださいと思います。

茅ヶ崎方式 IP は、茅ヶ崎方式英語会が誇る 25 年余の実績に裏付けされた効果的な茅ヶ崎方式英語学習システムを、新たにグループ学習の形にして、企業・学校・病院・官公庁等で働く方々に提供するものです。

当面は東京地区限定の試験的運用になりますが、協力校主宰者の皆様、学習者の皆様のお知り合いの企業等がございましたらご紹介いただければ幸いです。ご要望がありましたら、訪問説明を厭わず実施します。

また、説明会も随時開催しております。ご興味がありましたら、ぜひ、ご参加いただきご意見を頂戴できれば幸いです。



## 協力校紹介 第36回

《観音寺校》 香川県観音寺市

代表 藤原 美千代

1994年4月、茅ヶ崎方式英語教本バイマンズリー第1号が書棚にある。この時からずっと教本とテープを使って自学自習を進め、1999年9月より茅ヶ崎方式英語会協力校観音寺校となった。

以来、当塾の中高生に本当の意味での英語力をつけさせるべく、ヒアリングのクラスで中3生と高1生にはCⅠ、高2生と高3生にはCⅡを使っている。国際英語基本4000語の利用とともに、原則ロングマンの英英辞書と語源辞典を使うよう指導し、それぞれの大学受験に対応させている。

合格大学は、北大、東北大、千葉大、東大、お茶の水大、聖心女子大、京大、阪大、神戸大、岡大(医)、香大(医)、愛媛大(医)、そして今年は東大、東京理科大、九大、と日本列島の北から南までピンポイントで合格を獲得してきた。少人数ではあるが茅ヶ崎方式で鍛えたリスニング力はどの子にも太鼓判を押せると自負している。

松山薫先生の考えに共鳴し、その蒔かれた種を育てる協力者にさせて頂いていることに喜びを感じている。

今年は社会人女性がインターネットを見たことから、CⅡクラスの受講を始められた。英語を学びたいというその意欲にできる限り沿って行ってあげたいと思っている。

📖 会員さんより 📖

観音寺校 C2会員 向 真実

英語を話せるようになりたいと切望し、大学では英語でのコミュニケーションを学べる学科を選んだ。そこで学んだことは、なんとか話をすることはできる、しかし、基礎(語彙力、読解力、リスニング、文法など)ができていないと、どうしても行き詰まってしまうことだ。基礎ができていない人の英語はやはりうまい。

基礎からもう一度勉強したいと思い独学で英語を勉強していたが、やる気を保ち計画通り実行することが大変難しい。そこで学校に通いたいと思い、様々な英語学校を見てまわった。実際探してみると高額な英語学校ばかりで、基礎から塾のように勉強できる場所はなかった。いつものようにインターネットで英語塾を探していたところ、偶然茅ヶ崎方式英語塾が自宅近くにあることを発見し、思い切って体験レッスンをお願いした。

授業の内容が今のニュースで大変興味深い。日本のニュースは勿論、海外のニュースや新聞で見逃していたものも学べる。文章を使っているので単語も比較的簡単に覚えることができる。単語や熟語、文章の訳し方、聞き取りのできなかつた部分など分からなかったところは全て、先生が教えて下さる。リスニング力も養え、先生が読み方も直して下さり、経済的にもこれなら続けられると思い、レッスンが終わると教室に通うことを即決した。

今では英語を勉強したいという他の生徒さんと一緒にレッスンを行っているので、更にやる気がアップしている。これからも藤原先生のもとで一生懸命英語を勉強していきたい。

埼玉県北の熊谷市に「本気の英語」の Banner で茅ヶ崎方式・熊谷校を拓いて3年が経ちました。

開校時に曰く、「語学を習得するには、一定の期間、継続して、繰り返し習う必要があります。しかし、一人で継続学習はなかなか難しいものです。そこで、茅ヶ崎方式・熊谷校は、週に一度の学習会を通して、継続学習を促します。」

継続学習の仕掛けは既に教材の中にありますが、熊谷校なりに工夫もしてまいりました。同一コース Transfer 制度、学習会では教本 Exercise の chunk test、cloze test で自宅学習成果の確認、前回 LCT の暗唱や教本 Exercise の reading で check together、夏休みに Listening 基礎講座、春秋に TOEIC-IP、TOEIC 直前講座、英検受験者懇親会、期末懇親会、そして、期末懇親会では皆勤賞表彰（賞品付）等々。

現在、54人の学習者のうち35人が1年以上の継続学習者です。数字だけ見ると継続学習を促すことに成功しているのかどうか自信はないのです。しかし、学習者の Listening 力が着実に向上しているのを実感して「これで良いのだ！」と思うのです。

Listening に重点を置く茅ヶ崎方式ですが、さらに、「相手の言葉を聴くことが、それが日本語であっても、Communication の基本である。」ことを肝に銘じて、明日も学習会で「今週は勉強できましたか？」と挨拶するのです。

「私は英語を教えません。いや、教えられません。英語は自分でやらなきゃ。」

## 🍷 会員さんより 🍷

## 熊谷校 C2会員 T.Y.

### ～私の理想の英語学習方法～

英語の勉強に行き詰まっていた時に、友達から紹介されたのが茅ヶ崎方式のテキストでした。独学でしばらく続けていたものの、近くに教室があると聞き、体験レッスンの後、すぐに入会させていただくことになりました。

茅ヶ崎英語の魅力は、何と言っても、世界情勢、政治、経済からスポーツに至るまで、様々な分野のタイムリーな記事を使って、生きた英語が学べるという点にあります。内容もさることながら、ネイティブによるリスニング教材は、発音、スピードとも、全く手加減がありません。今日はどのくらい理解できるのか。集中してニュースに耳を傾けるこの時間は、現在の自分の英語力があからさまになる緊張の瞬間でもあります。

また、授業における、先生の豊富な知識に基づくお話や、人生経験豊かなクラスの皆さんとの意見交換は、その日のトピックを理解する上において大変有意義なものです。

英語の基礎力を養いながら、今の社会情勢の背景知識を深め、考察することは英語学習においてもとても大切なように思います。そういった意味でも、私にとっては、この茅ヶ崎方式はとても理想的な学習方法です。

将来、英語が目的ではなく、手段となることを目標に、  
「継続は力なり」

先生の口癖であるこの言葉を信じて、これからも頑張りたいと思います。

